

2024年3月1日版

京都第一赤十字病院における末期心不全患者の呼吸困難感に対するモルヒネ製剤の  
使用実態調査へのご協力をお願い

当院では下記の臨床研究を当院倫理審査委員会の承認を受け、実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることにご了承いただけない場合は、研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	京都第一赤十字病院における末期心不全患者の呼吸困難感に対するモルヒネ製剤の使用実態調査
研究責任者	京都第一赤十字病院 薬剤部 伏見 久美子
研究の目的	<p>末期心不全になると多くの患者さんで呼吸困難感があるといわれます。呼吸困難感を和らげる薬の一つにモルヒネ製剤があります。</p> <p>モルヒネ製剤は医療用麻薬の一つですが、適正に使用することにより呼吸困難感を和らげると知られています。しかしながら、モルヒネ製剤の適切な投与量はまだ十分な情報がないため、今回、末期心不全の患者さんで呼吸困難感に対してモルヒネ製剤を使用した患者様の投与量や腎機能、副作用などを調査することを目的としています。</p> <p>研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日</p>
研究方法	<p>対象：当院において末期心不全のため2018年1月1日から2024年3月31日の期間に、呼吸困難感に対してモルヒネ製剤を使用した方を対象といたします。</p> <p>収集する情報：年齢、性別、体重、心不全悪化による入院回数、モルヒネ投与量及び投与期間、併用薬剤、臨床検査値、副作用の発現状況</p> <p>研究デザイン：後方視的調査</p> <p>これは、治療状況を調べるものであり、患者さんの治療方針に影響する事はなく、新たな検査や聴取などの負担をお願いするものではありません。</p>
使用する診療情報	診療情報名：診療記録

	対象収集時期 2018年1月1日～2024年3月31日
個人情報の取り扱い	<p>患者様のカルテ情報をこの研究に使用する際は、患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号をつけて取り扱います。患者様と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、同分野の職員によって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。</p> <p>本研究の結果は、個人情報保護に十分な配慮を行った形で学会発表、学術論文として公表する予定です。</p>
利益相反	本研究に関連する開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	<p>京都第一赤十字病院 薬剤部 伏見久美子、土谷有美 〒605-0981 京都市東山区本町15丁目749番地 電話：075-561-1121（代表） 対応可能時間：平日 8:30～17:06</p>